

評価担当者	課名	氏名	内線
	上下水道工務課	小長範幸	1410

コード	VI-18-44	施策名	安全な水の管理・提供
施策の方針	市民の暮らしと調和した生活空間を形成する		
まちづくりの方針	社会基盤が整い、行動力ある市民が暮らすまち(社会基盤)		
施策の目的	安全な水道水を安定的に供給できるように、水道施設の老朽化や災害にも対応できるよう計画的な施設更新を図ります。		
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 水道施設や老朽管の更新事業 未普及地域解消及び簡易水道統合 施設や管路の台帳及び監視システムの機能向上 		

<指標>

新規指標	指標名	説明・算式・引用	実績の推移					H31目標 上段:当初 下段:現在	
			単位	H26	H27	H28	H29		H30
○	老朽管更新事業(施工延長累計)	更新延長(累計)/更新目標延長(累計)	目標	m	1300	2600	3900	5200	6500
			実績		1393	2481	3863		
			達成率	%	-	107.2%	95.4%	99.1%	
	上水道接続率	上水道給水人口/行政区内人口	目標	%	94	95	95	95	99.0
			実績		94.6	96	98		
			達成率	%	-	100.2%	101.4%	103.4%	
	給水車の出動回数	給水のトラブルによる緊急出動回数	目標	回	6	6	5	5	4
			実績		6	2	7	6	
			達成率	%	-	300.0%	85.7%	83.3%	
	漏水などの修繕・工事	漏水などによる修繕工事回数	目標	回	216	212	208	204	200
			実績		220	194	230	176	
			達成率	%	-	111.3%	92.2%	118.2%	
			目標						
			実績						
			達成率	%					
			目標						
			実績						
			達成率	%					

指標の分析

老朽管更新事業は、他事業との関連より一部未着手となりました。未普及解消事業については、計画どおりの事業実施が出来ました。また、給水車の出動回数は井戸の取水ポンプ故障や送水ポンプのトラブル等で出動回数が増加しました。水道管等の修繕工事は若干減少となっています。

<市民意識調査結果>

	領域名	必要度	満足度	
市民意識調査結果(H29調査)	維持領域	2.52	1.79	
市民意識調査結果分析	<p>・平成29年度実施のアンケート結果では、「必要度」「満足度」ともに高く、「維持領域」に位置しており、取り組みの維持・継続が望まれています。</p> <p>・市民生活に一番身近なライフラインでありますので、今後も迅速な市民サービスの提供を行います。</p>			

<次年度以降の課題>

平成30年度以降の課題	老朽管の更新事業は、平成30年度完成予定の資産マネジメントをふまえた更新計画を作成し実施を行い、未普及解消事業は、平成30年度から新たに1地区を追加して解消の推進を図ります。また、水道事業全体の施設規模等についての検討も必要です。
-------------	---

<施策を構成する主な事務事業一覧表>

事務事業名	事業内容	担当課 ※実施した課を記入	課の重点 ※運営計画記載	事業費(単位:千円)			課長評価	公共5カ年	他の関連施策コード
				H28年度実績	H29年度実績	H30年度見込み			
1	上水道老朽管更新事業	上下水道工務課	○	54,824	70,000	77,260	重点継続	○	
2	上水道拡張事業(未普及地域解消事業)	上下水道工務課	○	42,529	44,605	65,000	重点継続	○	
3	水道施設遠隔監視装置クラウド化更新事業	上下水道工務課		-	-	-	-		
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
合計				97,353	114,605	142,260			

<施策の今後の展開 ~担当課長評価>

進捗状況	課長評価
概ね順調 計画的な事業実施に努めることは勿論のこと、水道事業の経営基盤の強化を図るための経営戦略とアセットマネジメントを組み合わせて水道の健全経営に向けた取り組みを実施する必要があります。	目標を達するため、現状維持とする

<施策の今後の展開 ~内部評価(内部検討会)>

進捗状況	内部評価
-	-

<臼杵市行財政活性化推進委員会による外部評価:最終>

評価のコメント	外部評価
	-

<臼杵市行財政活性化推進委員会を受けての市の取組>

--